



TITLE:

電子図書館を含む新システム関連 業務日誌

AUTHOR(S):

CITATION:

電子図書館を含む新システム関連業務日誌. 静脩 1998, 34(2,4): 8-10

ISSUE DATE:

1998-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/37489>

RIGHT:

検索することが可能となっております。ただ、対象いたします本文データ（全文テキストデータ）が必要となりますが、現在のところ「京都大学百年史」しかありません。

また、インターネット上の日本語の本文データは、「万葉集」を始め400種類程度の作品が登場しているに過ぎません。これに比べて、海外では数多くの名の知れた文学作品のテキストが公開されています。アメリカのゲーテンベルク・プロジェクトでは、1,000点の作品が公開されていますし、ベルセウス・プロジェクトでも数百点が公開されています。

このように日本文学のテキストの作成は、資料電子化において、今後取り組むべき方向性を示しているのかも知れません。日本語テキストの作成においては、コード化されていない文字の処理やルビの問題など技術的に解決されなければならない問題もありますが、一方で、専門家による翻刻作業も必要となってまいります。

日本語テキストだけでなく、「京都大学エンサイクロペディア」の構築には、専門分野の諸先生方の協力が必要となります。より一層のご協力・ご支援をお願いいたします。

（図書館専門員 片山 淳）

電子図書館を含む新システム関連業務日誌

- 2/6 総合評価基準に関する説明会（文部省政府調達班）
- 2/12～ 仕様書（案）改訂作業 2/18～仕様策定委員への説明
- 2/26 意見招請のための官報公告（仕様書（案）配布開始）
- 3/12 意見招請のための説明会[出席メーカー]ビジュアルテクノロジー、リコー、日本サンマイクロシステムズ、日本電子計算、NTT、富士通、日商エレクトロニクス、日商岩井インフォコムシステムズ、ヒューコム
- 3/19 意見招請締切[提出メーカー]日本電子計算、京セラ、日商岩井、NTT、富士通
- 3/26 仕様策定委員会（最終回）
- 4/17 仕様書について文部省への説明
- 4/中旬 政府調達に係る官報公告原稿経理部へ
- 4/21 研究開発室会議（平成9年度第1回）
- 5/初旬 技術審査職員委嘱（工学研究科電子通信工学、大型計算機センター、総合情報メディアセンター）
- 5/8 次期システム運用WG：調整グループ会議（1）
- 5/16 政府調達に係る入札公告：仕様書について文部省より改訂の指示
- 5/21 次期システム運用WG全体会議：運用グループ会議（第1回）
- 5/23 附属図書館商議会（平成9年第1回）、仕様書確定 5/26仕様書配布開始
- 6/4 次期システム運用WG：調整グループ会議（2）
- 6/6 入札説明会[出席メーカー]日本サンマイクロ、JIP、日本オラクル、日商岩井、日商エレクトロニクス、伊藤伊、富士通、ドットウェル
- 6/19 電子図書館専門委員会（第1回）
- 6/30～ 技術審査に係る担当教官への説明
- 7/2 次期システム運用WG：調整グループ会議（3）

- 7/7 入札締切(応札者：日商エレクトロニクス、富士通) 7/8 技術審査開始
- 7/11 技術審査委員会(第1回)、電子図書館専門委員会(第2回)
- 7/22 技術審査委員会(第2回)
- 7/23 次期システム運用 WG：目録担当職員連絡会(第1回)
- 7/24 経理部への技術審査結果報告
- 8/8 開札(落札・契約：富士通に決定)
- 8/11 次期システム運用 WG：調整グループ会議(4)
- 8/12 文部省への入札結果報告
- 8/19 次期システム追加調達仕様策定委員会(第1回)
- 8/21 次期システム運用 WG：新システムの概要全体説明会
- 8/22 次期システム追加調達仕様策定委員会(第2回)
- 9/8 次期システム運用 WG：調整グループ会議(5)
- 9/10 資料電子化に関する部局調査：アンケート締切
- 9/16 次期システム追加調達：分散データベース統合検索用サーバシステム官報公告
- 9/29 次期システム運用 WG：目録担当職員連絡会(第2回)
- 10/2 附属図書館商議会(第2回)
- 10/13 電子図書館専門委員会(第3回)、次期システム運用 WG：調整グループ会議(6)
- 10/24 NACSIS 新 CAT 接続負荷テスト(テストサーバ)
- 10/26 設置のためのコンピュータ室移動作業、電源トランス入替え工事
- 10/28 新システム(相互利用)説明会
- 10/29 NACSIS 新 CAT 接続負荷テスト(本番サーバ)
- 11/4～ 新システム基礎研修(Windows95)(7日まで)
- 11/5 メーカーによる新システム機器設置のための部局工事調査
- 11/6 追加調達(分散データベース統合検索用サーバシステム)：入札締切
- 11/6～ iliswave 体験講座(目録接続負荷テスト申込者)
- 11/7 追加調達：技術審査職員会議(第1回)
- 11/10 追加調達：技術審査職員会議(第2回)
- 11/11 新システム DBMS：ORACLE 説明会、機器設置のための部局工事(富士通)
- 11/12 データ移行(目録)：データチェック大作戦開始
- 11/13 新システム運用WG：調整グループ会議(7)
- 11/14 新システム基礎研修(Windows95)補講
- 11/17 機器搬入開始～、電子図書館専門委員会(第4回)
- 11/19 新システム研修担当者セミナー(ブラウザ、電子メール)
- 11/25 新システム基礎研修(ブラウザ、電子メール)(～28日)
- 12/1 新システム機能評価開始(～5日)
- 12/3 新システム運用 WG：調整グループ会議(8)
- 12/4 部局端末システム担当者連絡会議
- 12/5 現行目録データ作成業務最終日 12/6 目録データ移行作業開始
- 12/8 附属図書館内クライアント設置開始
- 12/10 新図書館業務システム全体説明会、www 版 OPAC 説明会

- 12/11 新システム業務研修：目録(11、12、15、16、19)
- 12/17 新システム基礎研修(Windows95) (～18日)
- 12/22 新システム業務ソフト配布、運用テスト開始
- 12/25 NACSIS 新 CAT 接続テスト、附属図書館内利用者スペースクライアント設置 (～26日)
- 1/6 新システム本番稼働(目録、閲覧、統計、相互利用、www OPAC)
- 1/13 新システム運用 WG：調整グループ会議(9)
- 1/14 新システム業務研修：目録インストラクター養成講座
- 1/16 新システム業務研修：OPAC 説明会(午前午後2回開催：150名参加)
- 1/20 附属図書館商議会(平成9年度第3回)
- 1/21 学内 I L L 説明会
- 2/3 新システムメーカーとの定例打合せ(第3回)
- 2/13 BBCC 電子図書館研究会研究報告会
- 2/17 新システム運用 WG：目録担当者交流会(第3回)
- 2/18 NACSIS：新 CAT/ILL 説明会
- 2/19 新システム研修：目録(工学部説明会) 20日まで(14名)
- 2/25 新システム研修：目録(理学部説明会)(13名)
- 2/27 分散データベース統合検索用サーバ設置(経、農)
- 3/2 電子図書館システム披露式(新電子図書館システム運用開始)
- 3/3 分散データベース統合検索用サーバ設置(化研)
- 3/5 電子図書館化推進連絡会(文部省)
文部省科学研究費研究成果流通環境に関する総合的研究：報告会(軽井沢)
- 3/18 新システム全学説明会
- 3/19 近畿北部地区機械化連絡会議
- 3/27 閲覧システム移行作業開始

以 上

井戸松尾家文書仮目録について

このたび、山下正男本学名誉教授の尽力により井戸松尾家文書が附属図書館に寄託された。

井戸松尾家文書は、洛西松尾井戸町に代々居を構えていた井戸松尾家の現当主松尾碩彦氏の所有である。井戸松尾家は松尾社家家の第十番目の分家であるが、早くから社家を離れ、江戸時代を通じ、歴代にわたって禁中非蔵人職を世襲した。

文書は非蔵人松尾為美によって、嘉永5年から明治27年にわたって書き続けられた日記であり、その他に系図等の諸文書が含まれている。

明治維新前までの日記には禁中の諸行事等が詳細に記述されている。また、維新後の日記からは士族とはなったが禄を失った元非蔵人家の苦闘が鮮明に読みとることができる。

この文書は松尾第十分家のものであるが、松尾第七分家(おなじく非蔵人家)の文書はその直系子孫である松尾剛氏が保存しておられ(マイクロフィルムは東京大学史料編纂所にある)、目録が出されている。

両家の文書を総合的に研究すれば、江戸期の朝廷の内情がより明らかになると考えられる。

なお、以下の仮目録は寄託受入のために作成されたものである。

(受入掛)